

平成 29 年度 山形県後発医薬品安心使用促進協議会 議事録

日時:平成 29 年8月 23 日(水) 午後6時～7時 30 分

場所:あこや会館 202 会議室

当協議会設置要綱第6条の規定に基づき、会長が議長となり議事を進行。

1 報告

(1) ジェネリック医薬品の使用状況について

(2) ジェネリック医薬品の使用促進について

(3) 平成 28 年度ジェネリック医薬品安心使用促進事業について

事務局	(次第 4 報告 (1)～(3)に基づき、一括説明)
議長	・「地域別の集計は、医療機関および薬局の所在地に基づく」とは。
佐藤氏 (健康保険協会)	・地域は加入者の郵便番号で分類しており、加入者家族の所在地は加入者と同一となる。
岡寄委員 (県薬剤師会)	・「公費対象者ジェネリック医薬品使用割」について、生活保護受給者は含まれるのか。
佐藤氏 (健康保険協会)	・含まれない。特定疾患医療受給者、乳幼児医療費助成制度利用者、ひとり親家庭等医療費助成制度利用者は含まれる。
岡寄委員 (県薬剤師会)	・自己負担がない方にジェネリック医薬品は勧めづらい。
事務局	・これまで、医療機関、薬局、患者を対象にジェネリック医薬品を進めてきたが、次のターゲットとして重要と考えている。

2 協議事項

平成 29 年度ジェネリック医薬品安心使用促進事業について

(1) 広報媒体による普及啓発

事務局	(次第 5 協議 (1)について説明)
議長	・ラジオCMについてはいかがか。
	(昨年度と同様のラジオCMでよい旨の意見多数)
議長	・ラジオCMは昨年度と同様の内容とし、事務局で対応されたい。

(2) ジェネリック医薬品製造工場見学会について

事務局	(次第 5 協議 (2)について説明)
石塚委員 (消費生活団体連絡協議会)	・最大 45 名とあるが、希望者が 20 数名のときは他団体と同行した方がよいか。

事務局	・45名はバスの定員であり、45名以下であればよい。
議長	・工場見学会については、ただ今のご意見を踏まえ、事務局で対応されたい。

(3) 県基幹病院におけるジェネリック医薬品採用薬リストの作成について

事務局	(次第 5 協議 (3)について説明)
間中委員 (県立中央病院)	・対象医療機関に山形大学医学部附属病院、県立中央病院がない理由は。 ・「汎用ジェネリック医薬品リスト」の汎用とは、注射剤、抗がん剤等含むのか。 ・ジェネリック医薬品について医療機関ごとの傾向はないのではないかと。医薬品を採用するときは、多くの医療機関で採用されていることを考慮している。
羽太委員 (県病院薬剤師会)	・医療機関は山形大学医学部附属病院、県立中央病院の情報が知りたい。なぜ除外したのか、理由が必要。
事務局	・対象医療機関は地域の基幹病院とした。山形大学医学部附属病院、県立中央病院は三次医療圏のため除外したが、対象とするか今後検討する。 ・目的は地域の医療機関や薬局におけるジェネリック医薬品の採用に資することであり、剤形は地域で使えるものとなる。
議長	・更新の頻度は。
事務局	・年1回を考えている。
議長	・項目の選定に注意すること。価格を含めると更新に手間がかかる。 ・県基幹病院におけるジェネリック医薬品採用薬リストの作成については、事務局で対応されたい。
羽太委員 (県病院薬剤師会)	提供した病院には、掲載されていることを教えて欲しい。一般には公開しないまでも、例えば、「A 病院とは、ここの病院だよ。」というようにしていただけると有り難い。

(4) その他

大江委員 (県歯科医師会)	・国の将来的な目標であるジェネリック医薬品の数量シェア 80%は、安定供給が難しいのではないかと。
大石委員 (県薬事工業協会)	・80%は相当な錠数となる。投資が必要だが、薬価が下がったこともあり難しい。
佐藤委員 (県医薬品卸業協会)	・オーソライズドジェネリックが3、4年前から出てきており、今後のビジネス拡大が見込まれる。ジェネリック医薬品の錠数も増加するものと考えている。
岡寄委員 (県薬剤師会)	ジェネリックは、諸般の事情により製造中止というのが多く、安定供給できていない。
大石委員 (県薬事工業協会)	企業レベルも様々である。ただし、日本のメーカーは間違っものは出していない。
岡寄委員 (県薬剤師会)	後発品が先発品と違う特徴をもっているのを周知してもらいたい。
大石委員 (県薬事工業協会)	ピーアールが足りないと思う。
間中委員 (県立中央病院)	後発品が先発品と限りなく似ていないと病院では採用しない。外観が似ているものが採用される。

3 その他

事務局	・数値目標について、平成 31 年度末までに 80%、その後維持していくことで進めていきたいが、よろしいか。
大石委員 (県薬事工業協会)	・少なくとも最大値 80%については、それでよい。
事務局	・公費対象者、安定供給の問題もあり、今後具体的な取組を決める上で、委員の方には意見を伺いたいので、よろしく願います。 ・来年度は、この会議を日中できるようにしたい。